

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年2月6日

東

上場会社名 株式会社T&K TOKA 上場取引所
 コード番号 4636 URL <https://www.tk-toka.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 至克
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部 統括副本部長 (氏名) 関根 秀明 (TEL) 03-3963-0511
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2023年3月期第3四半期	33,530	2.4	505	△2.1	2,205	24.7	1,517	△29.8
2022年3月期第3四半期	32,749	4.9	516	—	1,768	293.3	2,161	114.3

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 3,255百万円(5.2%) 2022年3月期第3四半期 3,093百万円(239.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	67.48	66.84
2022年3月期第3四半期	95.89	94.90

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2023年3月期第3四半期	69,500	50,189	71.4
2022年3月期	70,306	48,296	68.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 49,625百万円 2022年3月期 47,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	30.00	40.00
2023年3月期	—	20.00	—		
2023年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	43,800	△1.5	520	127.7	1,880	△5.6	1,190	△55.1	52.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 東華油墨国際(香港)有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	22,664,240株	2022年3月期	22,603,040株
2023年3月期3Q	284,887株	2022年3月期	50,214株
2023年3月期3Q	22,489,399株	2022年3月期3Q	22,537,406株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数は、株式交付信託が保有する当社株式(2023年3月期3Q 234,600株、2022年3月期一株)が含まれております。また、株式交付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2023年3月期3Q 234,600株、2022年3月期3Q 一株)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	対前期増減	対前期増減率
売上高	32,749	33,530	780	2.4%
営業利益	516	505	△10	△2.1%
経常利益	1,768	2,205	436	24.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,161	1,517	△643	△29.8%

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな持ち直しの動きが続く一方、ウクライナ情勢等による不透明感や、中国やユーロ圏では一部に弱さや持ち直しテンポの鈍化が見られ、世界的な金融引き締めが進む中で金融資本市場の変動や物価上昇、供給面での制約などがみられました。このような状況は、当社グループにもエネルギー・物流・原材料コストの上昇および調達難をもたらしましたが、グループ会社間の連携により製品の供給継続を確保し、各地域への拡販に注力するとともに販売価格の改定を進め、また事業運営の効率化を推進いたしました。

売上高は、335億30百万円（前年同期比2.4%増）となりました。一般UVインキをはじめとする印刷インキは、海外市場を中心とした拡販に加え、幅広い製品において諸コスト上昇に対する販売価格への反映を進め増収となりましたが、機能性材料においてはFPDの供給過剰による生産調整・在庫調整の影響からカラーフィルター用顔料分散液の出荷が大幅に落ち込み、上記結果となりました。

営業利益は、5億5百万円（前年同期比2.1%減）となりました。諸コストの増加に対し、幅広い製品において継続的に販売価格の改定に取り組み、また各地域への拡販を進め、経費の削減に努めましたが、減益となりました。

経常利益は主に為替差益の増加により、22億5百万円（前年同期比24.7%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は15億17百万円（前年同期比29.8%減）となりました。前年同期は香港の連結子会社の固定資産売却益を特別利益に計上していたことから、減益となりました。

なお、当社グループは印刷インキ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて8億6百万円減少し、695億円となりました。主な増加要因は、電子記録債権6億97百万円、商品及び製品6億48百万円、投資有価証券10億80百万円であり、主な減少要因は、現金及び預金24億35百万円、受取手形及び売掛金13億63百万円、有形固定資産24百万円であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて26億99百万円減少し、193億11百万円となりました。主な減少要因は、電子記録債務1億12百万円、短期借入金14億34百万円、1年内返済予定の長期借入金67百万円、長期借入金5億54百万円であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて18億93百万円増加し、501億89百万円となりました。主な増加要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益15億17百万円、為替換算調整勘定16億61百万円であり、主な減少要因は、役員向け株式交付信託による自己株式取得2億36百万円、配当金の支払い11億28百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

直近の業績動向を踏まえ、2022年11月7日に公表いたしました2023年3月期通期業績予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細は、本日公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結子会社である東華油墨国際(香港)有限公司の清算に伴い、第2四半期連結会計期間において、連結の範囲から除外しております。また、連結子会社であるRoyal Dutch Printing Ink Factories Van Son B.V.の清算に伴い、当第3四半期連結会計期間において、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,111	6,676
受取手形及び売掛金	12,326	10,963
電子記録債権	2,022	2,720
商品及び製品	4,894	5,542
仕掛品	433	303
原材料及び貯蔵品	2,628	2,799
その他	406	381
貸倒引当金	△481	△1
流動資産合計	31,341	29,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,867	25,385
機械装置及び運搬具	22,672	23,259
土地	7,740	7,840
その他	6,187	4,913
減価償却累計額	△37,024	△36,978
有形固定資産合計	24,443	24,419
無形固定資産	460	463
投資その他の資産		
投資有価証券	11,852	12,933
退職給付に係る資産	1,476	1,577
その他	741	1,301
貸倒引当金	△10	△581
投資その他の資産合計	14,060	15,231
固定資産合計	38,965	40,114
資産合計	70,306	69,500

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,195	7,213
電子記録債務	3,347	3,235
短期借入金	4,339	2,905
1年内返済予定の長期借入金	811	743
1年内償還予定の社債	10	10
リース債務	283	250
未払法人税等	572	365
賞与引当金	644	306
役員賞与引当金	11	5
事業整理損失引当金	36	—
その他	1,179	1,365
流動負債合計	18,433	16,400
固定負債		
社債	40	35
長期借入金	2,249	1,695
リース債務	516	388
退職給付に係る負債	255	274
その他の引当金	48	56
資産除去債務	34	34
その他	432	424
固定負債合計	3,577	2,910
負債合計	22,010	19,311
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,098	2,122
資本剰余金	2,091	2,114
利益剰余金	42,629	43,018
自己株式	△41	△277
株主資本合計	46,778	46,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	584	566
為替換算調整勘定	△221	1,439
退職給付に係る調整累計額	694	642
その他の包括利益累計額合計	1,057	2,648
新株予約権	155	125
非支配株主持分	304	438
純資産合計	48,296	50,189
負債純資産合計	70,306	69,500

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	32,749	33,530
売上原価	26,388	27,538
売上総利益	6,361	5,991
販売費及び一般管理費	5,844	5,485
営業利益	516	505
営業外収益		
受取利息	33	45
受取配当金	50	51
為替差益	437	1,147
持分法による投資利益	492	409
補助金収入	135	110
その他	142	75
営業外収益合計	1,291	1,839
営業外費用		
支払利息	27	27
社債利息	—	0
減価償却費	2	92
その他	9	20
営業外費用合計	39	140
経常利益	1,768	2,205
特別利益		
固定資産売却益	670	7
投資有価証券売却益	3	3
子会社清算益	—	291
特別利益合計	674	302
特別損失		
固定資産売却損	3	0
固定資産除却損	14	18
減損損失	3	0
事業整理損	177	—
子会社清算損	—	160
特別損失合計	199	178
税金等調整前四半期純利益	2,243	2,328
法人税等	33	717
四半期純利益	2,209	1,611
非支配株主に帰属する四半期純利益	48	93
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,161	1,517

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,209	1,611
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70	△18
為替換算調整勘定	270	571
退職給付に係る調整額	△41	△52
持分法適用会社に対する持分相当額	724	1,143
その他の包括利益合計	883	1,644
四半期包括利益	3,093	3,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,024	3,108
非支配株主に係る四半期包括利益	68	146

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について、重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

(事業承継に向けた基本合意書締結)

当社は東京インキ株式会社と、当社のグラビアインキ関連事業(以下、「対象事業」といいます。)の事業譲渡その他の方法による承継に向けた基本合意書を締結いたしました。

1. 対象事業の東京インキ株式会社への承継に向けた基本合意書締結の理由

当社が2022年5月24日に公表した中期経営計画 With You toward 2024 の全社戦略に則り、「事業ドメインの明確化、経営資源の適切な配分」の観点からグラビアインキ・フレキシインキを非注力製品群と位置付け撤退し、UVインキ及び機能性材料への集中を進めるためであります。

対象事業の具体的な内容及び範囲並びに本事業承継の方法等の詳細については、当社及び東京インキ株式会社間において引き続き協議の上、決定する予定です。

2. 事業承継の相手先の概要

(1)名称

東京インキ株式会社

(2)所在地

東京都北区王子一丁目12番4号TIC王子ビル

(3)代表者の役職・氏名

代表取締役社長 堀川 聡

(4)事業の内容

オフセットインキ、グラビアインキ、インクジェットインクの製造・販売、印刷用材料、印刷機械の販売、マスターバッチ、樹脂コンパウンドの製造・販売、工業材料、包装材料の製造・販売、仕入商品の販売

(5)資本金

3,246百万円(2022年3月31日現在)

(6)設立年月

1923年12月

(7)連結純資産

25,690百万円(2022年3月31日現在)

(8)連結総資産

47,309百万円(2022年3月31日現在)

(9)大株主及び持株比率(2022年3月31日現在)

共同印刷株式会社9.18%、東京インキ取引先持株会7.41%、東京インキ従業員持株会4.60%、有限会社久栄4.19%、東京海上日動火災保険株式会社3.65%等

(10) 上場会社と当該会社の関係

資本関係 該当事項はありません。

人的関係 該当事項はありません。

取引関係 営業上の取引関係があります。

関連当事者への該当状況 該当事項はありません。

3. 対象事業の概要

(1) 対象事業の内容

当社のグラフィインキ・フレキシインキの設計、製造販売に関する事業を対象とします。

(2) 対象事業の経営成績

現時点では未定です。

(3) 対象事業における資産・負債の項目及び金額

対象事業に関する有形資産、無形資産、契約、棚卸資産です。

現時点では未定です。

(4) 承継価額及び決済方法

承継価額は現時点では未定です。現金での決済を予定しております。

4. 事業承継の日程

(1) 取締役会決議日 2023年1月27日

(2) 基本合意書締結日 2023年1月27日

(3) 最終契約締結日 2023年6月30日(予定)

(4) 事業承継日 2025年3月31日(予定)

(注) 本事業承継は会社法第467条第1項各号の規定に該当しない行為であるため、当社株主総会決議を要しません。また、対象事業の一部については上記の事業承継日よりも早期に事業承継を実行する可能性があります。その時期は未定です。

5. 今後の見通し

本件による当社業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。